

第 10 回CONE全国フォーラム in 福井 参加者募集要項

ご挨拶

第 10 回を数える CONE 全国フォーラムは、今年 2009 年 11 月に福井県福井市で行われます。第 9 回の北海道小樽会場から引き継ぎ、CONE 登録指導者のネットワークである CONE 福井が母体となって実行委員会が 2 月にスタート、20 人のメンバーが準備を進めてまいりました。

今回の全体テーマは、「つなぐ・未来」です。

「つなぐ」「未来」この二つの言葉、そして組み合わせでどのようなことをイメージされるでしょうか？「地球や子どもの未来のためにつなごう」「今の活動が未来につながる」etc... ぜひ、それぞれの想いをお持ち寄りください。10 回という節目の今回、人と自然、地域と地球こと、そして未来のことについて、大いに語り合い、深めていきたいと思えます。

また、分科会や体験会では、幼少期、小学校長期、高齢者、グリーンツーリズム、食育など様々な活動を盛りだくさんに準備中です。ぜひともご参加頂けますようお願い申し上げます。大勢の皆様と福井の地でお会いできますことを実行委員会一同、楽しみにしております。

第 10 回 CONE 全国フォーラム IN 福井実行委員会
実行委員長 辻 一憲

● フォーラム概要 ●

主 催：特定非営利活動法人自然体験活動推進協議会(CONE)
共 催：CONE 福井 <http://www.geocities.jp/conefukui/>
企画・運営：第 10 回 CONE 全国フォーラム in 福井実行委員会
助 成：子どもゆめ基金(内定)

期 間：2009 年 11 月 21 日(土)13 時～23 日(月・祝)16 時

会 場：福井市少年自然の家(福井県福井市脇三ヶ町 66-2-10)

参加費：11,000 円(2 泊 3 日 宿泊費、食費、保険料など)

@部分参加の方は、食事の回数・宿泊の有無等で参加費が設定されます。

11 月 21 日-22 日の参加(例) ; 7,050 円 11 月 22 日-23 日の参加(例) ; 6,650 円

日帰りでの参加(例) ; 3,330 円～1,600 円

《スケジュール》

11 月 21 日(土) 1 日目 オープニングプログラム

13:00 受付開始

13:30 開会式

14:00 基調講演 講演テーマ『幼少期の自然体験活動の大切さ』

講 師：長谷 光城(現代美術作家、元福井県教育審議監)

日本全国で、幼少期の自然体験活動の大切さが注目され、幼少期の自然体験、森のようちえんが全国各地で積極的に推進されるようになりました。

長谷光城氏は、小学校・中学校・高校で教鞭をとり、県教育行政にも関わる一方、現代美術作家として活動する。その中で、子どもの絵と造形活動を研究して今日までの 35 年間、若狭町、大野市の保育園と連携し「群れて自然と遊ぶ保育」に取り組み、創造的な造形作品や絵を産み出しています。

現在、岐阜、熊本、鹿児島、徳島、愛媛等に広がっています。今の子ども達が置かれている様々な状況や背景を踏まえながら、幼少期の自然体験活動の大切さをお話していただきます

講師プロフィール

長谷 光城（ながたに みつしろ）

昭和41年 多摩美術大学美術学部絵画科を卒業。教育者として、福井県内の小、中、高校に勤務。平成8年に県立美方高校教頭、平成12年に同校長。平成14年には福井県教育審議監に就任。

平成18年5月に若狭ものづくり美学舎を開学。平成19年4月から若狭町文化振興アドバイザーをつとめる。同年8月より教育・文化ふくい創造会議委員もつとめる。

現代美術作家として、23回におよぶ個展を中心に作品発表。昭和52年に第5回北美大賞を受賞する。昭和58年、若狭和紙を用いた立体造形作品で第16回現代日本美術展大賞を受賞する。

平成4年から現在まで保育誌「げんき」の表紙に乳幼児の絵を掲載、解説を続ける。平成7年に（株）エイデル研究所から著書「子育てルネッサンス」を出版。平成21年5月に（株）エイデル研究所から作品集「長谷光城」を出版。

16:00 オープニングイベント

『健康長寿ふくいのヒミツ』～劇団『ババーズ』による公演

劇団「ババーズ」（座長 林幸男）は福井市蔵作町（旧美山町）に平成14年2月に結成された老人劇団です。平均年齢は74歳で、最高年齢86歳、最低年齢61歳の女性14人、男性2人で構成されています。

老人劇団は全国的に見ても数は少なく、継続して公演を続けている老人劇団はほとんどありません。劇団「ババーズ」はもう8年を経過しましたが、その主なものは、愛・地球博「福井県の日」の出演を初め、関西空港10周年公演、全国老人大会記念公演、NPO京都桜の森公演、福井県総合文化祭ハーモニーホール公演、アオッサ落成記念公演、食育全国大会サンドーム公演、宇野重吉没後19年記念公演、東海北陸公民館大会公演、米原近江地区社協公演等々です。

更に、マスコミに取り上げられることは枚挙に暇がありませんが、テレビの全国放送では、05年6月の「生きる×2 劇団ババーズ今花盛り」（民間33局ネット）と07年7月8日の「にっぽんの底力 老いて 演じて 輝いて～劇団ババーズ～」(NHK全国放送)が主なものです。

演劇活動を通して、お婆ちゃんたちはすごく元気になっています。第1は声が大きくなったこと、第2は記憶力がよくなったこと、第3は病気が治ってきたこと等8年間の実績が出ています。その元気の元は、観客の前で芝居を演じ、喜んでもらったり、笑ったり、拍手をもらったりすることで、大きな充実感・達成感につながっています。つまり、受身でなく、積極的に他人のために演ずることが、若返りの秘訣です



18:00 交流会（夕食） 『食育発祥の地ではじまりの宴』

福井は食育を提唱した石塚左舷氏の生まれ故郷であり、また、福井県小浜市（若狭国）は平安時代まで朝廷に海水産物などを献上していた御食国（みけつくに）でした。食育県としても知られています。そんな福井の食の歴史にふれながら、福井の味覚を堪能しませんか。漁が解禁された冬の日本海の味覚・カニも味わえたらと思っております。

11月22日(日) 2日目



9:00 午前の分科会・体験会

13:15 午後の分科会・体験会

(全11の分科会から選択)

分科会1(外)

親子参加 OK!!

山を越えて...一乗谷朝倉氏遺跡への歴史散歩

戦国時代にここ福井で繁栄した朝倉氏。朝倉氏遺跡には、その時代の福井の歴史と文化が今も残されています。全国に五例しかない国の三重指定(特別史跡・特別名勝・重要文化財)を受け、今年の全国植樹祭の舞台ともなった一乗谷朝倉氏遺跡まで福井市少年自然の家から山を越えて行ってみませんか。そして、日本の歴史にちょっぴり触れてみませんか?



分科会2(午前・内)

分科会3(午後・外)

親子参加 OK!!

“森のささやき”と“どんぐり”と“子どもたち”

案内人; 大石橋 節子(日本ネイチャーゲーム協会コーディネーター)
遠藤 典子(NPO 法人自然体験共学センター)



森の扉をノックして、森に入ってみよう。

子どもたちは、自分でおもしろいこと、楽しいこと、不思議なことをいっぱい、いっぱい見つけ、楽しい体験をします。人、動物、どんぐり、いろいろなものをお友達にしませんか?

楽しいこと、危険なことを体験し、学び、そのことが優しさや創造力へとつながり、豊かな心を作ることになるでしょう。森から生きる力へとつながります。

分科会4(午前・内)

知って得する!水辺の安全講座(入門編)

案内人; 田中 謙次(環境文化研究所、RAC トレーナー)

水辺の危険箇所や安全対策など、意外と知らなかった水辺のことを学びます。
この講座は入門編として座学を行います(RAC 水辺の安全講座)。



分科会5(午後・外)

Eボート体験(体験会)

案内人; 田中 謙次(環境文化研究所、RAC トレーナー、プロジェクトWETファシリテーター)

Eボートに乗って、福井の町中を流れる川の危険箇所めぐりをします。

※分科会4を受けることが参加の条件です。

※天候の都合により、中止することがあります。この場合、室内での体験会(スローロープ体験やプロジェクトWETなど)を行う予定です。



分科会 6 (午前・内)

藁を編む暮らし

親子参加 OK!!

案内人：牧野 佳奈子 (ドキュメンタリスト)
渡辺 千明 (NPO 法人自然体験共学センター)

ゲスト：村上 裕介 (藁造形作家)

糸を紡ぎ、布を織る暮らしが当たり前だった頃、人々は自然の産物を上手に利用して様々なモノをつくっていました。中でも「藁」は、今でも私たちの身近にある代表的な素材です。米どころであり繊維産業が盛んな土地でもある福井で、「藁」を「編む」ことに挑戦します。



分科会 7 (午前・内)

動き出す、小学校長期自然体験活動

案内人：川原 優一 (NPO 法人自然体験共学センター)

全国の小学生 (5年生想定) を対象に学校教育の中で長期自然体験活動が導入されようとしています。その目的やねらい、実際に取り組まれている事例の紹介も含め今後の展開を探っていきます。



分科会 8 (午前・内)

エコフィロソフィー

案内人：萩原 茂男 (NPO 法人森林楽校・森んこ)

第8回大阪フォーラムでは、「日本型・日本的な自然体験を考える」が提起され、第9回北海道フォーラムでは、ノルウェーの環境文化運動であるフリルフスリフ (Free Air Life)、エコライフ・エコフィロソフィーが打ち出されました。過去2回の提起を受け、私たちの自然体験活動が哲学的な深まりをもち価値観やライフスタイルにもつながっていくようエコフィロソフィーについて話を深めたいと思います。

分科会 9 (午後・内)

地域で持続可能な仕組みとネットワーク

案内人：辻 一憲 (NPO 法人自然体験共学センター)、

自然体験活動が持続可能な地域の仕組みとネットワーク作りについて、指導者の活用も含めて、過去CONEの様々な場で話し合われてきました。自然体験活動が地域で根付いていくための地域組織づくり、その展開、モデルや仕組みについて、先進事例を紹介しながら、トータルなモデルケースを話し合い作り上げたいと思います。

分科会 10 (午前・内)

ASIA 繋がる人と自然

案内人：村上 忠明 (KIDS' AU 代表)

「自然体験活動は平和につながっていく。そのためにやっている！」
いろいろな思いで自然体験活動は取り組まれています。国境を越えて自然体験活動を通じて人と人が繋がっている活動を紹介します。そして、アジアでの自然体験活動の更なる推進に向けて、展望と課題を話し合いたいと思います。韓国、モンゴルなどからもゲストを招く予定です。



分科会 11 (午前・内)

みる・きく・かんじる！？ワークショップ

案内人；濱見 彰映 (NPO 法人自然体験共学センター)

少し見方を変えるだけで、世界はこんなにもつながっている！？
表現遊び・インプロビゼーション (即興表現) ゲーム・からだ遊び
などをおして、様々なものやひとと関わることを意識します。

「みる・きく・かんじる」ことをテーマに、自分のからだと身のまわりとのつながりを体感するワークショップです。



16:30 夕方プログラム

夕方プログラム 1 (内)

豆腐づくりで健康長寿

親子参加 OK!!

案内人；片岡 強一 (ボーイスカウト)
橋元 和也 (NPO 法人自然体験共学センター)
ゲスト；小池 芳雪 (食業アドバイザー)



古来より御食国 (みけつくに) と言われた豊かな食文化と、
地産地消の精神は 100 年前に「体育・智育・才育は即ち
食育なり」と、日本で初めて食育を提唱した福井県出身の石塚左玄の古来の生活観より今日につなが
ています。今回、全国トップクラスの「健康長寿」を誇る食文化の中から全国消費量ダントツトップの「油
揚げ」その元の「豆腐」を、地産の食材を使い個性豊かに作って味わいましょう！

夕方プログラム 2 (内)

心がぐん！と育つ 『パーソナルポートフォリオ』

案内人；渡辺 千明 (NPO 法人自然体験共学センター)

講師；岩堀 美雪

福井県鯖江市出身。現在、鯖江市立待小学校教諭。2000 年秋、
『パーソナルポートフォリオ』に出会い、これを使って子どもたちが
自分のことを好きになる (自己肯定感を育てる) ための独自の活動を
始める。2003 年、その記録を『心がぐん！と育つ パーソナルポートフォリオ』として自費出版。
また、その実践の様子を取材した 2 本のドキュメント番組 (「ファイルで見つける自分の長所」 (25 分
NHK 北陸スペシャル 2005. 2. 25 放送) 「自分大好き友達大好き ~服間小 5 年生の宝物~」
(30 分 NHK 福井夏季特集 2006. 8. 4) は、大きな反響を呼んだ。自分を認め、お互いを
認め合うことのできるこの活動と手法 (=大好きプログラム) は、いじめ問題に悩む学校や保護者、コ
ミュニケーション不足に悩む会社などから注目が集まり、全国から講演依頼が相次いでいる。

現役の教師がこのツールと出会い、実践し成果を出している実体験を紹介します。また自然体験活動
に取り入れ、参加者により目的をもった自然体験活動とふりかえりを行う方策を探ります。



19:00 全体共有タイム・交流会

11月23日(月・祝) 3日目 全体セッション

9:00 各分科会からの報告

10:30 CONEの今後の展望について

13:00 パネルディスカッション

テーマ「つなぐ・未来」へのアクションプラン

(※パネラー等は決まり次第お知らせします。)

14:45 まとめ・ふりかえり

15:30 閉会式・引継ぎ式

【お申し込みについて】

お申し込みは、専用の申込用紙にご記入の上 FAX いただくか、専用シートをダウンロードしてご記入の上、E-mail にて下記までお送りください。

CONE 福井事務局全 CONE 福井事務局全国フォーラム係

TEL : 0776-41-4064 FAX : 0776-41-4065

E-mail : cone-f@kyougaku.com

<訂正・変更について>

申込受付後、受付内容の確認のため事務局より受付確認書を送付します。訂正・変更がある場合は、訂正・変更内容をご記入の上、CONE 福井事務局まで、再送ください。(9月10日まで)

<個人情報の公開について>

当日、ご参加の皆様の

@お名前、@性別、@所属、@CONE資格、@ご住所、@電話(FAX)番号

@e-mailアドレス

を参加者名簿として公開致します。公開不可の項目がありましたら、参加申し込み用紙の公開不可欄に○印をつけ、CONE 福井事務局までお送りください。

<参加費のお支払い・部分参加について>

参加費のお支払は、事前にお振り込みいただきます。振込先は、受付確認書をお送りする際にお知らせいたします。

また、部分参加をご希望の方は、参加申込用紙及び受付確認書に記載の料金となります。ご確認ください。

部分参加につきましても、訂正・変更がありましたら、直ちにCONE 福井受付までご返送ください。

※確認書に掲載以外の費用(懇親会費<自由参加>等)は、担当者が会場にて徴収いたしますので、参加費とは別途ご用意願います。

<キャンセルについて>

ご参加のキャンセルにつきましては、お早めにご連絡ください。また、前日、当日のキャンセルにつきましては、食事代、宿泊費代等の実費をキャンセル料として、ご請求いたします。予め、ご了承頂けますようお願いいたします。

<訂正・変更の締め切り>

訂正・変更のある場合は、9月10日(土)までに下記CONE 福井受付までご返送ください。

また、何かご不明な点がありましたら、何なりと下記CONE 福井受付まで、お問い合わせください。

【お問い合わせ】

CONE 福井事務局全国フォーラム係

〒918-8135 福井県福井市下六条町 14-1 (県生活学習館 日本ボーイスカウト福井連盟内)

TEL : 0776-41-4064 FAX : 0776-41-4065 E-mail : cone-f@kyougaku.com
